

混合物ID DS_23201050000000
作成日 2025/02/21
改訂日
判定ルール JIS
対応版 GHS 6版

安全データシート (SDS)

化学品の名称 (日本語) CC-Eco リムーバー
供給者の会社名 株式会社キャンディルデザイン
住所 神奈川県川崎市宮前区有馬8-3-11
電話番号 044-863-9112
推奨用途 建材のクリーニング
使用上の制限 建材のクリーニング以外に使用しない事

2. 危険有害性の要約

GHS分類			
物理化学的危険性	爆発物	分類できない	
	可燃性ガス	区分に該当しない (分類対象外)	
	エアゾール	区分に該当しない (分類対象外)	
	酸化性ガス	区分に該当しない (分類対象外)	
	高压ガス	区分に該当しない (分類対象外)	
	引火性液体	区分4	
	可燃性固体	区分に該当しない (分類対象外)	
	自己反応性化学品	分類できない	
	自然発火性液体	分類できない	
	自然発火性固体	区分に該当しない (分類対象外)	
	自己発熱性化学品	分類できない	
	水反応可燃性化学品	分類できない	
	酸化性液体	分類できない	
	酸化性固体	区分に該当しない (分類対象外)	
	有機過酸化物	分類できない	
	金属腐食性物質	分類できない	
	鈍性爆発物	分類できない	
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分に該当しない	
	急性毒性 (経皮)	区分に該当しない	
	急性毒性 (吸入: 気体)	区分に該当しない (分類対象外)	
	急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分4	
	急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)	区分4	
	皮膚腐食性/刺激性	区分1	
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1	
	呼吸器感作性	分類できない	
	皮膚感作性	分類できない	
	生殖細胞変異原性	分類できない	
	発がん性	区分2	
	生殖毒性	分類できない	
	生殖毒性・授乳影響	分類できない	
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分あり	麻酔作用
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (1)	区分3	
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (2)	区分2	呼吸器系
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分あり	
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (1)	区分2	呼吸器

	誤えん有害性	分類できない	
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性）	区分2	
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分3	
	オゾン層への有害性	分類できない	
GHSラベル要素	絵表示（ピクトグラム）		
			
	注意喚起語	危険	
	危険有害性情報	可燃性液体(H227) 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷(H314) 重篤な眼の損傷(H318) 吸入すると有害(H332) 眠気又はめまいのおそれ(H336) 発がんのおそれの疑い(H351) 呼吸器系の障害のおそれ(H371) 長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器の障害のおそれ(H373) 水生生物に毒性(H401) 長期継続的影響によって水生生物に有害(H412)	
	注意書き		
	安全対策	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210) 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260) 取扱い後は手をよく洗うこと。(P264) 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)	
	応急措置	飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。(P301+P330+P331) 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。(P303+P361+P353) 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338) 直ちに医師に連絡すること。(P310) 緊急の処置が必要な場合特別処置が緊急に必要である。(P321) 火災の場合：消火するためにCO2、粉末または水噴霧。大きな火災には水噴霧またはアルコール耐性泡で消火する事。(P370+P378)	
	保管	換気の良い場所で保管すること。(P403)	
	廃棄	内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。	
	備考		

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物（製品）の 混合物

区別

化学物質・混合物（製品）名 CC-Eco リムーバー

称

組成物質（1） ジブピレングリコールメチルエーテル（25-50%）（CAS RN：34590-94-8）

組成物質（2） プロピレングリコールモノメチルエーテル（5-10%）（CAS RN：107-98-2）

組成物質（3） 過酸化水素（1-5%）（CAS RN：7722-84-1）

組成物質（4） 2,6-t-ブチル-p-クレゾール（別名：ジブチルヒドロキシトルエン（BHT））（0.1-0.25%）（CAS RN：128-37-0）

官報公示整理番号（化審法） 2,6-t-ブチル-p-クレゾール（別名：ジブチルヒドロキシトルエン（BHT））（0.2500000%）（CAS RN：128-37-0）；化審法官報整理番号（3-540）【トリアルキル（又はアルケニル、C=1~4）フェノール】；化審法官報整理番号（9-1805）【p-クレゾールとイソブチレンの反応生成物】プロピレングリコールモノメチルエーテル（10.0000000%）（CAS RN：107-98-2）；化審法官報整理番号（2-404）【1-メトキシ-2-ヒドロキシプロパン】；化審法官報整理番号（7-97）【ポリオキシアルキレン（C2~4, 8）モノアルキル（又はアルケニル）（C1~2, 4）エーテル（n=1~150）】ジプロピレングリコールモノメチルエーテル（50.0000000%）（CAS RN：34590-94-8）；化審法官報整理番号（2-426）【ジプロピレングリコールモノメチルエーテル】；化審法官報整理番号（7-97）【ポリオキシアルキレン（C2~4, 8）モノアルキル（又はアルケニル）（C1~2, 4）エーテル（n=1~150）】過酸化水素（5.0000000%）（CAS RN：7722-84-1）；化審法官報整理番号（1-419）【過酸化水素】

官報公示整理番号（安衛法） プロピレングリコールモノメチルエーテル（10.0000000%）（CAS RN：107-98-2）；安衛法官報整理番号（10-4008）【4, 4, 7, 7-テトラエトキシ-3, 8-ジオキサ-4, 7-ジシラデカン・トリメトキシ（フェニル）シラン・トリメトキシ（メチル）シラン重縮合物の1-メトキシプロパン-2-オール溶液】

備考

4. 応急措置

吸入した場合 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

備考 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察または手当てを受けること。気分が悪いときは医師に連絡すること。気分が悪いときは、医師の診察または手当てを受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 火災の場合：消火するためにCO2、粉末または水噴霧。大きな火災には水噴霧またはアルコール耐性泡を使用すること。

備考

6. 漏出時の措置

備考

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い_技術的対策 使用前に取扱説明書を入手すること。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

取り扱い_安全取扱注意事項 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。取扱後は手よく洗うこと。

取り扱い_接触回避 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

保管_安全な保管条件 換気の良い場所で保管すること。

保管_安全な容器包装材料 材料を移送するときは、蒸気に引火する可能性のある静電気の火花を防ぐために容器を密閉し、耐火花工具を使用してください。

備考

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度	2,6-t-ブチル-p-クレゾール (別名: ジブチルヒドロキシトルエン (BHT)) (0.250000%) (CAS RN: 128-37-0); 安衛法濃度基準値設定物質【2,6-ジターシャリ-ブチル-4-クレゾール】八時間濃度基準値10mg/m3、短時間濃度基準値 ジプロピレングリコールメチルエーテル (50.000000%) (CAS RN: 34590-94-8); 安衛法濃度基準値設定物質【1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール】八時間濃度基準値50ppm、短時間濃度基準値 ジプロピレングリコールモノメチルエーテル (10.000000%) (CAS RN: 107-98-2); 安衛法濃度基準値設定物質【ジプロピレングリコールモノメチルエーテル】八時間濃度基準値50ppm、短時間濃度基準値 過酸化水素 (5.000000%) (CAS RN: 7722-84-1); 安衛法濃度基準値設定物質【過酸化水素】八時間濃度基準値0.5ppm、短時間濃度基準値
呼吸用保護具	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
手の保護具	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
目、顔面の保護具	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	液体
臭い	エーテルに似た臭い
融点・凝固点	未決定
沸点又は初留点及び沸点範囲	未決定
可燃性	適用できない
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	1.1 - 14 Vol %
引火点	80°C
自然発火点	190°C
分解温度	未決定
pH	2.5
動粘性率	31 s (ISO 3 mm)
溶解度	完全に混和性がある
n-オクタノール/水分配係数 (log値)	未決定
蒸気圧	23 hPa
密度及び/又は相対密度	1.016 g/cm ³
相対ガス密度	未決定
粒子特性	未決定

10. 安定性及び反応性	
化学的安定性	通常の条件下では安定しています。
避けるべき条件	該当なし。
危険有害な分解生成物	特定されていません。

11. 有害性情報	
急性毒性 (経口)	区分4: CAS番号: 7722-84-1 (毒性値=805mg/kg 含有率=5% 出典: NITE) 区分に該当しない: CAS番号: 34590-94-8 (毒性値=5180mg/kg 含有率=50% 出典: NITE), CAS番号: 107-98-2 (毒性値=5900mg/kg 含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 128-37-0 (毒性値=2450mg/kg 含有率=0.25% 出典: NITE) ATEmix=100 / ((50% / 5180mg/kg) + (10% / 5900mg/kg) + (5% / 805mg/kg) + (0.25% / 2450mg/kg) + (34.75% / 100000mg/kg)) 計算結果が5553.0425424mg/kgのため、区分に該当しないに該当。

急性毒性（経皮）

区分3: CAS番号: 7722-84-1(毒性値=690mg/kg 含有率=5% 出典:NITE)
区分に該当しない: CAS番号: 34590-94-8(毒性値=9500mg/kg 含有率=50% 出典:NITE), CAS番号: 107-98-2(毒性値=13000mg/kg 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号: 128-37-0(毒性値=2500mg/kg 含有率=0.25% 出典:NITE)

ATEmix=100 / ((50% / 9500mg/kg) + (10% / 13000mg/kg) + (5% / 690mg/kg) + (0.25% / 2500mg/kg)) 計算結果が7474.5312026mg/kgのため、区分に該当しないに該当。

急性毒性（吸入：気体）

区分に該当しない（分類対象外）: CAS番号: 34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号: 107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号: 7722-84-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号: 128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE)

GHS定義による気体ではない。

急性毒性（吸入：蒸気）

※本ツールでは、ppmとmg/lで計算を行いますが、判定結果はppmを採用します。

急性毒性(吸入): 蒸気: ppmでの計算

区分3: CAS番号: 7722-84-1(毒性値=1438ppm 含有率=5% 出典:NITE)

区分4: CAS番号: 107-98-2(毒性値=7395ppm 含有率=10% 出典:NITE)

区分に該当しない（分類対象外）: CAS番号: 128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE)

分類できない: CAS番号: 34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE)

ATEmix=(100 - 50) / ((10% / 7395ppm) + (5% / 1438ppm)) 計算結果が10353.431993ppmのため、区分4に該当。

毒性が未知の成分を50%含有。

急性毒性(吸入): 蒸気: mg/lでの計算

区分3: CAS番号: 7722-84-1(毒性値=2mg/l 含有率=5% 出典:NITE)

区分4: CAS番号: 107-98-2(毒性値=27.3mg/l 含有率=10% 出典:NITE)

区分に該当しない（分類対象外）: CAS番号: 128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE)

分類できない: CAS番号: 34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE)

ATEmix=(100 - 50) / ((10% / 27.3mg/l) + (5% / 2mg/l)) 計算結果が17.4440895mg/lのため、区分4に該当。

毒性が未知の成分を50%含有。

危険有害性情報: H332 吸入すると有害

急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）

区分2: CAS番号: 7722-84-1(毒性値=0.46mg/l 含有率=5% 出典:NITE)

分類できない: CAS番号: 34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号: 107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号: 128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE)

ATEmix=(100 - 60.25) / ((5% / 0.46mg/l)) 計算結果が3.657mg/lのため、区分4に該当。

毒性が未知の成分を60.25%含有。

危険有害性情報: H332 吸入すると有害

皮膚腐食性／刺激性	<p>区分に該当しない\CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE) 区分1\CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 出典:NITE)</p> <p>加成方式が適用できる成分からの判定: 区分1+1A+1B+1Cの成分合計が5%であり、濃度限界(5%)以上のため、区分1に該当。</p> <p>危険有害性情報:H314 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷</p>
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	<p>区分2B\CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE) 区分1\CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 出典:NITE)</p> <p>加成方式が適用できる成分からの判定: 眼区分1+皮膚区分1の成分合計が5%であり、濃度限界(3%)以上のため、区分1に該当。</p> <p>危険有害性情報:H318 重篤な眼の損傷</p>
呼吸器感受性	<p>分類できない\CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE)</p> <p>危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を65.25%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>
皮膚感受性	<p>区分に該当しない\CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE) 分類できない\CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE)</p> <p>危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を15.25%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>
生殖細胞変異原性	<p>分類できない\CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE)</p> <p>危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を65.25%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>

発がん性	<p>区分2: CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 出典:NITE) 分類できない: CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE)</p> <p>CAS番号:7722-84-1が5%\geq1%のため、区分2に該当。</p> <p>毒性が未知の成分を60.25%含有。 危険有害性情報:H351 発がんのおそれの疑い</p>
生殖毒性	<p>区分2: CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE) 区分に該当しない: CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE) 分類できない: CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 出典:NITE)</p> <p>危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を55%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p> <p>分類に寄与しない成分: CAS番号:128-37-0(区分=区分2 含有率=0.25% 出典:NITE)</p>
生殖毒性・授乳影響	<p>データなし: CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE)</p> <p>データ不足のため分類できない。</p> <p>毒性が未知の成分を100.00%含有。</p>
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	<p>区分3: CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 臓器=麻酔作用 出典:NITE) 区分1: CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 臓器=神経系 出典:NITE)</p> <p>区分3(気道刺激性)の成分合計が50%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(気道刺激性)に該当する。 区分1(麻酔作用)の成分合計が60%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(麻酔作用)に該当する。</p> <p>CAS番号:7722-84-1が5%\geq1%のため、区分2(呼吸器)に該当。</p> <p>区分3: 気道刺激性, 区分2: 呼吸器を区分2: 呼吸器系に統合。 危険有害性情報:H371 呼吸器系の障害のおそれ 危険有害性情報:H336 眠気又はめまいのおそれ</p>
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	<p>区分2: CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 臓器=肺 出典:NITE), CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 臓器=肝臓 出典:NITE) 区分に該当しない: CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE) 区分1: CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 臓器=呼吸器 出典:NITE)</p> <p>CAS番号:7722-84-1が5%\geq1%のため、区分2(呼吸器)に該当。</p> <p>危険有害性情報:H373 長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器の障害のおそれ</p>

誤えん有害性

動粘性率:不明

分類できない\CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE)

動粘性率が不明のため、分類できないに該当。

毒性が未知の成分を100.00%含有。

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)

区分に該当しない\CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし 出典:NITE)
区分1:CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=2.3mg/l 毒性値(藻類)=0.85mg/l 出典:NITE), CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=0.84mg/l 毒性値(藻類)=なし 出典:NITE)

方式2:

加算式

$5.25\% / ((5\% / 0.85\text{mg/l}) + (0.25\% / 0.84\text{mg/l}))$

計算結果=計算値:0.84951841mg/l、分類区分:区分1、毒性乗率:1

加算法

(毒性乗率 × 10 × 区分1) + 区分2が52.50%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分2に該当。

方式3:

加算法

(毒性乗率 × 10 × 区分1) + 区分2が52.50%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分2に該当。

方式1=分類できない、方式2=区分2、方式3=区分2より区分2に該当。

危険有害性情報:H401 水生生物に毒性

水生環境有害性 長期(慢性)

区分に該当しない\CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 毒性値(魚類)=なし 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし 急速分解性=有 出典:NITE)
区分1:CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 毒性値(魚類)=0.053mg/l 毒性値(甲殻類)=なし 毒性値(藻類)=なし 急速分解性=無 出典:NITE)

方式2:

加算式

$0.25\% / ((0.25\% / (0.053\text{mg/l} \times 0.1)))$

計算結果=計算値:0.0053mg/l、分類区分:区分1、毒性乗率:1

加算法

(毒性乗率 × 100 × 区分1) + (10 × 区分2) + 区分3が25.00%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。

方式3:

加算法

(毒性乗率 × 100 × 区分1) + (10 × 区分2) + 区分3が25.00%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。

方式1=分類できない、方式2=区分3、方式3=区分3より区分3に該当。

危険有害性情報:H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

オゾン層への有害性

分類できない\CAS番号:34590-94-8(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:7722-84-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:128-37-0(含有率=0.25% 出典:NITE)

データ不足のため分類できない。

備考

13. 廃棄上の注意

環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

残余廃棄物(化学品)

廃製品・廃容器は産業廃棄物として処理する

汚染容器及び包装	容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
備考	
14. 輸送上の注意	
国際規制	
国内規制がある場合の規制情報	
	海上規制情報
	航空規制情報
	陸上規制情報
緊急時応急措置指針番号*	
* 北米緊急時応急措置指針に基づく。米国運輸省が中心となって発行した「Emergency Response Guidebook (ERG)」(一般社団法人日本化学工業協会によって和訳されている(発行元:日本規格協会)に掲載されている。	
備考	
15. 適用法令	
労働安全衛生法	過酸化水素 (5.000000%) (CAS RN: 7722-84-1); ラベル表示・SDS交付義務対象物質(令別表第9の126)【過酸化水素】; ラベル表示・SDS交付義務対象物質(規則別表第2の395)【過酸化水素】; 不浸透性保護具使用義務物質【過酸化水素】、区分【皮膚刺激性有害物質】 2,6-t-ブチル-p-クレゾール (別名: ジブチルヒドロキソトルエン (BHT)) (0.250000%) (CAS RN: 128-37-0); ラベル表示・SDS交付義務対象物質(令別表第9の262)【2, 6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール】; ラベル表示・SDS交付義務対象物質(規則別表第2の874)【2, 6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール】 プロピレングリコールモノメチルエーテル (10.000000%) (CAS RN: 107-98-2); ラベル表示・SDS交付義務対象物質(令別表第9の496)【プロピレングリコールモノメチルエーテル】; ラベル表示・SDS交付義務対象物質(規則別表第2の1787)【プロピレングリコールモノメチルエーテル】 ジプロピレングリコールメチルエーテル (50.000000%) (CAS RN: 34590-94-8); ラベル表示・SDS交付義務対象物質(令別表第9の601)【1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール】; ラベル表示・SDS交付義務対象物質(規則別表第2の2189)【1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール】; 不浸透性保護具使用義務物質【ジプロピレングリコールメチルエーテル】、区分【皮膚吸収性有害物質】
化学物質排出把握管理促進法	2,6-t-ブチル-p-クレゾール (別名: ジブチルヒドロキソトルエン (BHT)) (0.250000%) (CAS RN: 128-37-0); 第一種 政令番号 (1-232) 管理番号 (207)【2, 6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール】
毒物及び劇物取締法	過酸化水素 (5.000000%) (CAS RN: 7722-84-1); 法律・劇物(法律別表第2の10)【過酸化水素】; 政令・劇物(政令第2条第1項第19号)【過酸化水素を含む製剤。ただし、過酸化水素6%以下を含むものを除く。】

その他の国内法令

プロピレングリコールモノメチルエーテル (10.000000%) (CAS RN: 107-98-2) ; 大防法・揮発性有機化合物 (VOC) (法第2条第4項) 【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物 (浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。)】 ; 消防法・危険物 類別性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】
過酸化水素 (5.000000%) (CAS RN: 7722-84-1) ; 水濁法・指定物質 (政令第3条の3第4号) 【過酸化水素】 ; 消防法・危険物 類別性質【第6類 酸化性液体】、品名【過酸化水素】
2,6-t-ブチル-p-クレゾール (別名: ジブチルヒドロキシトルエン (BHT)) (0.250000%) (CAS RN: 128-37-0) ; 水濁法・指定物質 (政令第3条の3第5号) 【フェノール類及びその塩類】 ; 水濁法・生活環境項目 (政令第3条第5号) 【フェノール類含有量】
ジプロピレングリコールメチルエーテル (50.000000%) (CAS RN: 34590-94-8) ; 消防法・危険物 類別性質【第4類 引火性液体】、品名【第三石油類】

備考

16. その他の情報

備考

【免責】

このSDSはJIS Z 7253:2019に準拠して作成しております。改訂日における最新の情報に基づいていますが、すべての情報を網羅しているものではありません。まだ知られていない危険有害性を有する可能性がありますので、取り扱いの際はできるだけ安全確保に努め、ばく露を避けるよう十分ご注意ください。

CAS RN	成分名	消防法分類	指定数量
34590-94-8	二二三モノメチルエーテル	第4類 第3石油類 (水溶性)	4,000L
107-98-2	1-メトキシ-2-プロパノール (プロピレングリコールモノメチルエーテル)	第4類 第2石油類 (水溶性)	1,000L
7722-84-1	過酸化水素	第6類 酸化性液体	50kg
128-37-0	2,6-ジ-tert-ブチル-4-フェメチルノール (別名: ジブチルヒドロキシトルエン、BHT)	該当なし	該当なし